

シンポジウム

昭和18年鳥取地震を 振り返る ー建物復旧から学ぶ文化財防災ー

昭和18年9月10日に発生した鳥取地震では多くの建物が被害を受けましたが、
発災からわずか3カ月で多くの被災者住宅が整備されました。

この驚くべきスピードで行われた発災後の応急対策について研究が行われ、その
成果は令和7年1月に発生した能登半島地震においても被災調査や応急措置に活か
されました。

今回のシンポジウムでは、昭和18年鳥取地震及び能登半島地震での
応急対策についての講演と、鳥取地震の復旧を振り返って
文化財防災対策について考えるパネルディスカッション
を行います。

令和8年
9月12日[±]

13:30-16:30
(開場 13:00)

会場

とりぎん文化会館 第2会議室
(鳥取県鳥取市尚徳町101-5)

定員

要申込・定員70名(先着順) ※ 席に余裕がある場合は当日参加可

プログラム

- 13:30 開会挨拶
- 13:35 講演「鳥取地震と能登半島地震の復旧について」
講師：西川英祐氏（関西大学環境都市工学部建築学科助教）
- 14:45 休憩
- 15:00 パネルディスカッション「昭和18年鳥取地震後の対策を今に活かす」
パネラー：横山展宏氏（鳥取市歴史博物館主幹（学芸員）） / 池本美緒氏（鳥取県立公文書館専門員）
コメンテーター：西川英祐氏
進行：松本絵理（鳥取県地域社会振興部文化財課係長）
- 16:15 質疑応答
- 16:30 閉会

お問い合わせ・お申込み

鳥取県地域社会振興部文化財局文化財課
電話 0857 (26) 7525 / ファクシミリ 0857 (26) 8128
メールアドレス bunkazai@pref.tottori.lg.jp
鳥取県文化財課HP <https://www.pref.tottori.lg.jp/bunkazai/>

お申込み方法

電話または、右記のQR
コードよりお申込みく
ださい。

